

「規範意識」

校長 荻原 隆行

昨年も触れましたが、私はよく「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」という話をします。早いもので、今年度も残り2か月を切りました。学校では現在、次年度の教育活動の計画を立てています。今年実施した様々な教育活動の反省に基づき、保護者や地域の皆様から頂いたご意見も参考にしながら、子供たちの健やかな成長のために、より良い教育活動を実施できるよう、教職員が知恵を集めて計画作りに取り組んでいます。保護者や地域の皆様には次年度以降も本校の教育活動にご理解・ご協力いただければ幸いです。

さて、ここ数年の強盗事件の報道を見ていると、「規範意識」が危機に瀕しているのではないかと考えさせられてしまいます。様々な事情から、罠にはめられ犯罪に手を染めることになってしまった人ばかりでなく、「闇バイト」と知っていながら応募して犯罪に走ってしまう人たちがいることに驚いています。犯罪に加担することは許されないということは、子供でも分かることだと思っていましたが、残念ながらそうとも言えない現状があるのかもしれない。しかし、そのような事件を耳にしても、日本に住む人々の規範意識は世界に誇ることができると思っています。

かつて、東日本大震災が起きた時、大災害が起きた現地だけでなく日本各地でも想像を超える混乱がありました。電気、水道、ガスなどのライフラインが止まり、電車の運行も中止され、帰宅困難者が多く出ました。しかし、そのような状況のなかで、人々はバスやタクシーを整然と列を作って待ち、食料や飲料の譲り合いや助け合いが見られました。そのことは、世界中の報道機関で発信され、日本の人々は緊急時でも冷静に行動し、他者のことを思いやることができることに世界の人々が驚愕しました。

さらに身近にはこんな経験もあります。すでに社会人になっている私の2人の子供は、お恥ずかしい話ですが、何度も財布を落としています。しかし、その落としたお財布が、すべて警察に届き、手元に戻ってきました。さらに、現金も含め中身がきちんとそのままで戻ってきたことに、二度驚きました。何度も落とすことはもちろん反省すべき注意力散漫！なのでしょうが、拾ったお財布を律義に交番などに届けてくれる方がいたという事実、日本はなんて素晴らしい国なんだろうと大変誇らしく思いました。日本はルールやマナーを守ることの大切さを、幼いころから家庭生活の中や学校の集団生活の中で日常的に学べるからこそ規範意識が育ち、自然と取得物は届けるものだという行動に繋がったのではないかと考えています。

今年度の学校経営計画における方策の中に、「社会のルール・マナーを守れる生徒を育成するため、保護者の理解・協力を得ながら、学校のルール・マナーをしっかり守れるよう全教職員で共通理解、同一步調での指導を行う。」(規範意識の醸成)という文言があります。規範意識とは、集団生活や社会生活におけるきまりやルール、約束などの規範に基づいて、主体的に判断し行動しようとする意識です。中学校は義務教育最終段階の場であり、子供たちが変化の激しいこれからの社会で生きていくためにも、主体的に判断し行動できるしっかりとした規範意識を醸成したうえで卒業させたいと考えています。人をだまして犯罪に走らせる闇バイトの仕掛け人を減らすことも重要ですが、犯罪行為につながる可能性のある闇バイトに応募しないという正しい判断ができる人を増やすことが、より正常な日本に戻すことになるのではないのでしょうか。そのためにも、まずは学校生活の中で全員が気持ちよく生活できるよう一人ひとりがルール、マナーを守ること(規範意識の醸成)、他者を思いやる言動が取れるようになること(思いやりの心の育成)を重点的な目標の一つとして次年度以降も取り組んでいきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様どうかご理解・ご協力のほど重ねてお願いいたします。



学校の様子



始業式



下級生から3年生へ受験激励メッセージ贈呈



大根収穫（1・2学年）



横浜校外学習（1学年）①



横浜校外学習（1学年）②



横浜校外学習（1学年）③



教員による面接練習（3年）



地域の方を招いた給食試食会



おはようコミュニケーションデー

不登校をテーマとした保護者サロンについて

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日時 2月26日（水） 午後2時から午後4時30分
3. 会場 教育センター 大会議室
4. 内容 講演「ゲームに夢中の子どもたち～医療の立場から」 講師：駒木野病院 精神科医 佐山 英美 先生
5. 定員 60名(先着順)
6. 申込み・ 2月3日（月）午前8時30分から受付開始
問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当（電話：663-3216）へお電話で

令和7年度 南大沢中学校 主な変更点のお知らせ

①1週間の授業時間数が27時間となり、月曜日4時間授業（給食含む）、水曜日5時間授業となります。

②体操着の半袖シャツ、夏服のボロシャツは、白に加え、紺色も着用可とします。

※詳しくは3月の保護者会で説明いたします。